



志を高く

## 普天間中学校、それぞれの「夢実現」のため、勉学に励む！

普天間中学校生徒一人一人が、安全・安心で充実した学校生活を送り、「生きる力」を確実に身につけ、学校での学びが将来の、「生きて働く力」となるよう、職員一同、一丸となって頑張ります。

現在実施されている取り組み等、生徒の皆さんの日常を紹介します。

「なりたい自分になるために」各教室に「授業の心得」を設置しました

### 授業の心得

- 一、授業のあいさつ  
始め「起立・気をつけ・礼」  
「おねがいします。」三秒礼  
終わり「正座・礼」  
「ありがとうございました。」三秒礼
- 二、チャイム開始  
始業のチャイムとともに授業を  
始めよう。
- 三、授業の態度  
姿勢を正し、授業を集中して  
聞こう。
- 四、身なり・正しい言葉  
身なりを整え正しい言葉を使おう。
- 五、学習用具の準備  
授業の前に学習用具の確認をしよう。  
授業後は、きちんと片付けよう。
- 六、家庭学習の定着  
板書などはノートに工夫して丁寧に書き、家庭学習に役立てよう。

中学校は、学んでいる生徒が、未来社会で活躍することを念頭に置き、来る知識基盤社会に備え、心技体を磨き、より良き人生に繋がる教育を行う所です。

そのために、学校のルールや社会のルール、マナーを守ることで相互に安全に、また安心して過ごせる場所となります。学校のルールを守れる生徒が多いと、どの学校でも生徒の成績が良くなります（県教育委員会の調査）。生徒の成績が良くなると、まず高校へ進学できる生徒が増えます。また、考える力も定着してくるので、部活動での活躍も期待できます。学校や学級でも「気づいて、考え、行動する生徒」を目指しています。これは、「自立」した生徒の育成に繋がります。自立には四つあり、一つ目は将来の経済的自立を目指して学習に励みます。次に精神的自立を目指し、困難な課題を自分なりに考え、よりよい結論を導くことに繋がります。三つ目に生活面での自立です。家庭生活を周囲に依存せず自分で自分の面倒がみれる生徒の育成です。最後に性的自立です。LGBTという言葉を知っていますか？普天間中学校では今年度から、男女混合名簿になりました。男だから、女だからではなく、家庭、仕事等男女が共にできることを行う素敵な社会づくりです。